

同時発表：経済産業省

令和4年8月10日
海事局海洋・環境政策課**更なる内航海運の省エネルギー化に向けて1件の船型開発事業を採択しました**

国土交通省及び経済産業省は、令和4年度「AI・IoT等を活用した更なる輸送効率化推進事業費補助金（内航船の革新的運航効率化実証事業（標準的省エネルギー船舶開発調査）」の公募を実施し、外部有識者からなる審査委員会の審査を経て、1件の事業を採択しました。

- 国土交通省及び経済産業省は、令和4年6月15日から7月14日にかけて、「AI・IoT等を活用した更なる輸送効率化推進事業費補助金（内航船の革新的運航効率化実証事業（標準的省エネルギー船舶開発調査）」^{※1}の公募を実施しました。
- 今般、外部有識者により構成された審査委員会において、事業者より応募のあった提案について審査を行った結果、1件の事業を採択しました。（別紙：採択事業）
- 本事業では、標準的な省エネ船型の開発を行うとともに、開発した船型について省エネ性能の検証を行うこととしており、本事業で得られる省エネ性能等の情報については、「連携型省エネ船」の検討に取り入れていくことを予定しています。

※1 内航海運の省エネルギー化を推進するため、連携型エネルギー船舶の標準的な船型の開発を実施する事業者に対し、事業実施に必要な開発調査費を補助（補助率：定額）。

【問い合わせ先】海事局 海洋・環境政策課 宮岡、齊藤
（代 表）03-5253-8111（内線）43-952、43-934
（直 通）03-5253-8614（FAX）03-5253-1644

令和4年度 AI・IoT等を活用した更なる輸送効率化推進事業費補助金
(内航船の革新的運航効率化実証事業)

採択事業

＜新規採択事業①＞

事業者名	株式会社日本海洋科学・東海運株式会社・アジアパシフィックマリン株式会社
事業名称	標準的省エネルギー内航セメント運搬船の船型開発調査及び省エネルギー性能の見える化手法の検討事業
事業概要	標準的省エネルギー内航セメント運搬船2 船型の開発調査を実施することとし、その普及を目指すため、省エネルギー性能の見える化手法の検討を実施する事業

※ 事業名称は、事業者からの申請に基づくものです。